

# おいしい水で街巡り

黒石商議所製  
パンフ



おいしい井戸水を飲ませてくれる店などを紹介したパンフレット「おいしい水めぐり」

八甲田山系の伏流水とされる黒石のおいしい地下水を知ってもらおうと、黒石商工会議所は井戸からくんで飲ませてくれる店を紹介したパンフレットを作製した。伝統的建造物が並ぶこみせ通りを中心とした市内を舞台に、水をテーマにした散策と住民との触れ合いを楽しむ「水めぐり」を提案し、文字通り観光客や市民の「呼び水」としたい考えだ。

## 提供11カ所紹介

## 期待「呼び水」客誘導 所製パンフ

同市は、古くから酒造業や食品製造業が盛んな土地柄。同商議所は良食味米やリンゴをはじめとした農作物とともに、これらの産業を支えてきた地下水に観光資源としての価値を見いだした。

パンフレットでは、市街地で井戸水を提供してくれる酒造店や喫茶店、寺院など11カ所を写真入りで掲載している。「水をお飲みになった大正天皇から感謝状をいただいた」など、水にまつわるそれぞれのエピソードやこだわりも紹介。大川原地区の櫛ヶ峰源流水など天然のわき水も盛り込み、「水の名所」

をアピールしている。いずれも厚生労働省の研究。同商議所は作製に当り、各井戸水の水質の要件を満たしてお検査を実施。ミネラルやカルシウム、マグネシウムの各含有量は、同商議所の柴田正大

専務理事は「人々の交流のむらおこし総合活性化のきっかけとなり、化事業の一環。パンフレットの活用は5000部作製し、同商議所やこみせ駅、津軽伝承工芸館で配布している。この取り組みは、県で配布している。